

市債(借入金)の残高

◆令和2年度末現在の残高

会計	令和2年度末現在高
一般会計	378億1,852万4千円
特別会計	3億7,754万1千円
合計	381億9,606万5千円

◆市債残高の推移

年度	一般会計	特別会計	公営企業会計
平成28年度末	398億円	1億円	176億円
平成29年度末	393億円	2億円	172億円
平成30年度末	370億円	2億円	166億円
令和元年度末	393億円	1億円	161億円
令和2年度末	378億円	4億円	156億円

市の財政 健全化判断比率と資金不足比率

◆健全化判断比率 地方公共団体等の財政の状況を、数値でわかりやすく把握するために算出する指標です。数値が「早期健全化基準」を越えると、財政健全化への努力がより厳しく求められることになります。

→大和郡山市の令和2年度決算にもとづく各指標は、すべての数値が「早期健全化基準」をクリアしています。

※「△」=マイナスを表します		大和郡山市 令和2年度	(参考) 早期 健全化基準
実質赤字比率	一般会計等の赤字の比率	黒字のため 数値なし	12.53%
連結実質赤字比率	一般会計と特別会計・企業会計 全ての会計の赤字の比率	(昨年と変わらず)	17.53%
実質公債費比率	市債(借金)の単年度返済額の 負担の重さを表す指標	11.2% (前年度比△1.1%)	25.0%
将来負担比率	市債の残高や公社・第3セクター の債務など、負担しなければなら ない負債の大きさを表す指標	14.5% (前年度比△27.8%)	350.0%

◆資金不足比率 健全化判断比率と同様、公営企業の赤字の状況を表す指標。本市では、「水道事業会計」と「下水道事業会計」の2事業が対象。

→2事業とも、令和2年度決算額では資金不足額がないため、「経営健全化基準」をクリアしています。



令和2年度 こんなところにお金を使いました

協働のまち

庁舎建設事業—————2,765万4千円
ホームページリニューアル事業—————1,094万5千円

産業・環境

元気城下町発・未来行チケット事業—————2億110万7千円
元気城下町さきモグチケット補助事業—————1,601万円
震災対策農業水利施設整備事業—————1億4,628万8千円

安全・快適な暮らし

防災行政無線更新事業—————5,500万円
都市計画道路城廻り線街路事業—————2億9,404万4千円
都市公園長寿命化対策事業—————1億1,576万7千円
市道伊豆七条高野線道路新設事業—————4,602万4千円
市道北廻り線橋梁耐震補強事業—————1,821万円

子育て・教育

幼稚園空調設備整備事業—————1,026万1千円
小中学校情報通信機器整備事業—————1億7,046万8千円
学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業— 1,809万円
カトリック幼稚園施設整備事業—————1億9,171万円
いずみ保育園施設整備事業—————1億8,442万2千円
(仮称) 平和認定こども園建設事業—————3億7,980万8千円
郡山北学童保育所整備事業—————6,068万4千円
外国語指導助手派遣事業—————1,765万7千円

健康・福祉・生きがいづくり

旧保健所跡地整備事業—————3,839万4千円
特別定額給付金給付事業—————85億9,804万6千円
臨時外来検査センター事業—————2,363万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業—————2,016万2千円



他にも大和郡山市独自にこのような事業を実施しました

- 幼児二人同乗用自転車購入補助事業 ————216万4千円
- 福祉タクシー助成事業 ————688万2千円
- 障害者(児)介護手当給付事業 ————2,299万5千円
- 高齢者生活支援対策事業 ————139万9千円
- 一般不妊治療費助成事業 ————347万8千円

